

平成 29 年 5 月 定例教育委員会 会議録

1. 日 時 平成 29 年 5 月 25 日 (水) 開会 15 時 00 分 閉会 16 時 35 分

2. 場 所 福井市役所 8 階第 1 委員会室

3. 出席者

教育委員長	玉木 誠
教育委員	佐藤 藤枝
教育委員	木村 敦子
教育委員	春木 伸一
教育委員 (教育長)	内田 高義

<事務局職員>

教育部長	村田 雅俊
少年対策参事官	北川 登
教育次長	吉川 雄二
生涯学習室長	桑原 浩明
図書館統括館長	渡邊 智洋
教育総務課長	久々津 久和
学校教育課長	小林 真由美
保健給食課長	川上 順子
青少年課長	下山 博幸
スポーツ課長	村西 正明
文化財保護課長	天谷 賢一
図書館長	渡邊 正英
みどり図書館長	吉村 瞬潤
桜木図書館長	道佛 浩二
調整参事	大久保 容子
教育総務課副課長	前川 昌司
教育総務課主任	山本 恭唯
教育総務課主幹	吉田 浩一

4. 議 題

議 案

- 第 1 号議案 市議会定例会提出議案 (工事請負契約の締結について) に同意することについて
- 第 2 号議案 市議会定例会提出議案 (財産の取得について) に同意することについて
- 第 3 号議案 平成 30 年度使用福井県義務教育諸学校教科用図書採択福井高志地区協議会の設置について
- 第 1 号報告 専決処分 (福井市教育委員会行政組織規則の一部改正) の承認を求めることについて

- 第2号報告 専決処分（福井市立幼稚園管理規則の一部改正）の承認を求めることについて
- 第3号報告 専決処分（福井市結核対策委員会委員の委嘱）の承認を求めることについて
- 第4号報告 専決処分（市議会臨時会での専決処分の報告について）の承認を求めることについて

## 5. 議事の経過

- （1）開会、委員長あいさつ
- （2）会議録署名委員の指名 佐藤 藤枝 委員 木村 敦子 委員
- （3）議事の要旨

玉木委員長	まず、第1号議案 市議会定例会提出議案（工事請負契約の締結について）に同意することについて、事務局から説明を求める。
事務局 （教育総務課長）	森田小学校給食室増築・体育館改修工事の契約締結について、1億5千万円を越えるため議会に提案する必要があることから、教育委員会の同意を求めるものである。体育館は屋根の塗装及び防水、外壁の改修など、給食室は115㎡の増築を行うほか、老朽化した既存の給食室を改修し、ドライシステムを導入する。
玉木委員長	ただ今の説明について、ご意見ご質問等はないか。
春木委員	ドライシステムとはどういうものか。
事務局 （保健給食課長）	従来の給食室の床はコンクリート製で水を流して洗っていたが、衛生管理基準の中で家庭の台所のように床を濡らさないドライシステムの方針が示されているため、これにあわせた構造とするものである。
春木委員	長靴を履かずに靴で動けるのか。
事務局 （保健給食課長）	靴で動けるが、検収室及び下処理室と調理室の間は、汚染区域と清潔区域の区別があるため、靴を履き替える必要がある。
佐藤委員	工事をしている間は、体育の授業はどうなるのか。
事務局 （教育総務課長）	工事期間中は、近隣の森田中学校体育館や北体育館を利用する予定である。
玉木委員長	他に何かないか。
	特に意見なし

玉木委員長	<p>それでは第１号議案 市議会定例会提出議案（工事請負契約の締結について）に同意することについて、原案のとおり同意することでご異議ないか。</p> <p>異議なしの声</p>
玉木委員長	<p>第１号議案を原案のとおり同意する。</p>
玉木委員長	<p>次に第２号議案 市議会定例会提出議案（財産の取得について）に同意することについて、事務局から説明を求める。</p>
事務局 （保健給食課長）	<p>森田小学校給食室増築工事に伴い、国の補助を利用してドライシステムに対応した厨房機器を購入するものである。取得金額は４３，５２４，０００円で、増築工事完了後に機器を搬入する予定である。</p> <p>なお、工事期間中は給食調理ができないため、北部学校給食センターから配送する予定である。</p>
玉木委員長	<p>ただ今の説明について、ご意見ご質問等はないか。</p> <p>特に意見なし</p>
玉木委員長	<p>それでは第２号議案 市議会定例会提出議案（財産の取得について）に同意することについて、原案のとおり同意することでご異議ないか。</p> <p>異議なしの声</p>
玉木委員長	<p>第２号議案を原案のとおり同意する。</p>
玉木委員長	<p>次に第３号議案 平成３０年度使用福井県義務教育諸学校教科用図書採択福井高志地区協議会の設置について、事務局から説明を求める。</p>
事務局 （学校教育課長）	<p>平成３０年度から道徳が教科となり、教科用図書の採択を行う必要がある。教科用図書採択事務のため、１．協議会の設置について、２．協議会の協議結果に基づいた採択について、３．福井市教育委員会から協議会の委員として１３名の者を推薦することについて、教育委員会の議決を求めるものである。</p>
玉木委員長	<p>ただ今の説明について、ご意見ご質問等はないか。</p>
内田教育長	<p>福井高志地区ということで、永平寺町からも委員を選出してもらうことになる。</p>
玉木委員長	<p>他に何かないか。</p>

特に意見なし

玉木委員長

それでは、第3号議案 平成30年度使用福井県義務教育諸学校教科用図書採択福井高志地区協議会の設置について、原案のとおり承認することでご異議ないか。

異議なしの声

玉木委員長

第3号議案を原案のとおり承認する。

玉木委員長

次に第1号報告 専決処分（福井市教育委員会行政組織規則の一部改正）の承認を求めることについて、事務局から説明を求める。

事務局  
（教育総務課長）

福井市教育委員会行政組織規則の一部改正を専決処分したので、その承認を求めるものである。具体的には、4月の機構改革において、市立図書館に館長、みどり図書館及び桜木図書館に副館長がそれぞれ新たに配置され、みどり図書館及び桜木図書館の主任が配置されなくなったことに伴い、所要の整備を行ったものである。

玉木委員長

ただ今の説明について、ご意見ご質問等はないか。

特に意見なし

玉木委員長

それでは、第1号報告 専決処分（福井市教育委員会行政組織規則の一部改正）の承認を求めることについて、報告のとおり承認することでご異議ないか。

異議なしの声

玉木委員長

第1号報告を報告のとおり承認する。

玉木委員長

次に第2号報告 専決処分（福井市立幼稚園管理規則の一部改正）の承認を求めることについて、事務局から説明を求める。

事務局  
（学校教育課長）

福井市立幼稚園管理規則の一部改正を専決処分したので、その承認を求めるものである。具体的には、平成28年度及び29年度に認定こども園が新設されたことにより、鶉幼稚園、棗幼稚園、六条幼稚園、文殊幼稚園をそれぞれ廃止し、鶉幼稚園東部分園を鶉東部幼稚園に名称変更したことに伴い、所要の整備を行ったものである。

玉木委員長

ただ今の説明について、ご意見ご質問等はないか。

春木委員	認定こども園はどこの所管となるのか。
事務局 (吉川教育次長)	福祉保健部の所管となる。
玉木委員長	他に何かないか。  特に意見なし
玉木委員長	それでは第2号報告 専決処分(福井市立幼稚園管理規則の一部改正)の承認を求めることについて、報告のとおり承認することでご異議ないか。  異議なしの声
玉木委員長	第2号報告を報告のとおり承認する。
玉木委員長	次に第3号報告 専決処分(福井市結核対策委員会委員の委嘱)の承認を求めることについて、事務局から説明を求める。
事務局 (保健給食課長)	福井市結核対策委員会委員の委嘱について、専決処分したのでその承認を求めるものである。具体的には、福井市結核対策委員会設置規則第3条の規定により、7名の者を委嘱した。なお、委嘱期間は平成29年4月3日から平成30年3月31日の1年間である。
玉木委員長	ただ今の説明について、ご意見ご質問はないか。  特に意見なし
玉木委員長	それでは第3号報告 専決処分(福井市結核対策委員会委員の委嘱)の承認を求めることについて、報告のとおり承認することでご異議ないか。  異議なしの声
玉木委員長	第3号報告を報告のとおり承認する。
玉木委員長	次に第4号報告 専決処分(市議会臨時会での専決処分の報告について)の承認を求めることについて、事務局から説明を求める。
事務局 (スポーツ課長)	去る5月16日に開催された市議会臨時会において、工事請負契約の変更について専決処分の報告を行ったので、その承認を求めるものである。具体的には、わかばテニスコート改修工事の請負金額を、工法等の変更に伴い1,127,52

0円減額したものである。

玉木委員長

ただ今の説明について、ご意見ご質問はないか。

特に意見なし

玉木委員長

それでは第4号報告 専決処分（市議会臨時会での専決処分の報告について）の承認を求めることについて、報告のとおり承認することでご異議ないか。

異議なしの声

玉木委員長

第4号報告を報告のとおり承認する。

玉木委員長

次に報告事項に移る。報告（1）教育委員会部局マネジメントについて、事務局から説明を求める。

事務局  
（教育部長）

まず、平成28年度成果報告であるが、教育委員会では平成24年度に策定した「福井市教育振興基本計画」に基づき、8つの組織目標、34の行動目標を掲げて取り組んできた。これら34の行動目標について、年度当初に設定をした計画・項目が、年度末においてどの程度達成できたかを「快晴」、「晴れ」、「曇り」、「雨」という4区分で分類している。「快晴」は目標以上の成果があったもので、該当はなかった。次に「晴れ」は予定どおりの成果が得られたもので、31件あった。次に「曇り」は予定よりは達成が遅れたが、年度内には達成できたもので、該当はなかった。最後に「雨」は年度内に目標が達成できなかったもので、3件が達成できなかった。

以下、28年度成果報告の「雨」の項目を中心に説明

事務局  
（教育部長）

次に平成29年度 マネジメント方針であるが、基本方針としては、まず1点目は、人口減少・少子高齢化が急速に進展する中、これからもすべての人が夢や希望を持って健やかに暮らすために、子どもから高齢者までの全市民が学習やスポーツに取り組めるよう、生きがいを持って暮らすことのできる環境の整備。2点目は、子どもたちが生き生きと学校生活を送ることができるよう、学校教育の充実を図るとともに、地域の特性を考慮しながら、今後の本市としての学校のあり方の検討。3点目は、本市の伝統行事や建造物、史跡などの豊かな歴史・文化に育まれた数多くの文化財の継承に努めるとともに、市民が安心して集い、学習できる図書館のリニューアルに取り組むことで、「みんなが学び成長するふくい教育」の実現。

この基本方針に基づき、7つの組織目標を掲げ、これらの組織目標の下に、32の行動目標を掲げ、取り組んでいく。なお、個別の行動目標については各担当の所属長から説明する。

以下、各所属長から３２の行動目標について説明

玉木委員長

ただ今の報告について、何か質問等はないか。

春木委員

図書館サービスの拡充について、各図書館個別の状況はどうなっているのか。

事務局

（図書館統括館長）

例えば１日当たりの入館者数については、桜木図書館はハピリン効果もあり、大きく伸びているが、他の２館は伸び悩んでいる。ただ、桜木図書館は滞在型の図書館機能を重視していることや、桜木図書館で本を借りて、その本を持ったまま駅周辺を散策することが馴染まないこともあり、入館者数の伸びが貸出冊数の伸びに繋がってこない。

春木委員

桜木図書館以外の２館の入館者数が伸びない要因は何が考えられるか。

事務局

（図書館統括館長）

既存の利用者のリピートよりも、新規利用者の開拓が必要と考えている。図書館に来るきっかけ作りとして、みどり図書館では子育て世代をターゲットとした事業、市立図書館では重要な歴史資料を活用した事業、桜木図書館では開館時間の長さを生かして、仕事帰りの市民向けの事業などに取り組んでいきたい。

玉木委員長

地域の青少年健全育成の推進について、青少年育成市民会議において夕方のパトロールを推進している。教育委員会としても連携して取り組んでいきたい。

事務局

（青少年課長）

夕方パトロールは、今年から県が中心となって取り組んでいく事業で、本市でも５地区が重点地区として選定されている。

春木委員

特別支援教育コーディネーターの配置について、時々、発達障がいの子の相談を受けるが、親の話を聞いていると、特別支援教育コーディネーターの機能がうまく働いていないのではないかと感じる時がある。数値目標としてあげるのは難しいが、何かチェックできる仕組みがあるといいのではないか。

事務局

（学校教育課長）

個別の支援計画というカルテのようなものを作成しているが、これをすべての気付きな子に作成できているかというのが、数値目標の一つの指標となるのではと考えている。

玉木委員長

全体的にうまくいくだけでなく、個別の対応も丁寧にする必要がある。

木村委員

少年自然の家について、食事時間帯の見直しや利用要件の見直しとあるが、どのようなことを考えているのか。

事務局 ( 青少年課長 )	食事時間の見直しについては、これまでは午後５時から６時頃までとしていたが、業者と話し合いを行い、午後５時３０分から７時頃までとした。また、利用要件の見直しについては、現在の条例・規則では青少年団体のみ利用できるとしているが、これを見直して、一般の社会教育団体でも利用できるようにし、さらに、施設の部分貸しもできるように考えている。ＰＲ活動としては、近隣の住宅地から離れているという、少年自然の家の立地条件の悪さを逆に生かして、ブラスバンドや吹奏楽など、音の出る部活やクラブでの利用を促すＰＲを行っていきたい。
木村委員	青少年の健全育成は、学校のインターネットのモラル作りにも影響してくるように、横のつながりも大事である。
事務局 ( 青少年課長 )	インターネットのモラル作りについては、警察や青少年育成市民会議とも連携して、講習会などを開催している。
事務局 ( 学校教育課長 )	学校でも中学校区単位で「スマートルール」を作成し、公民館とも連携しながら取り組んでいる。
内田教育長	学校ごとにルール作りをお願いしているが、これを使って家庭でもインターネットなどの使い方について話し合うきっかけとしてもらいたい。
玉木委員長	他に何かないか。
	特に意見なし
玉木委員長	予定していた審議事項は以上であるが、他に何かないか。
事務局 ( 保健給食課長 )	本年度も朝倉ゆめまるランチを実施する予定である。年２回開催予定で、１回目は６月２９日（木）に実施するので、教育委員の皆さんにもご協力いただきたい。
内田教育長	６月に小・中学校の連合音楽会がそれぞれ開催される予定であるが、各所属長、職員も仕事の都合のつく範囲でいいので見に来ていただきたい。
玉木委員長	最後に事務局から次回の日程についてお願いする。
事務局 ( 教育総務課主任 )	次回の定例教育委員会について、６月２７日（火）午後３時００分から、場所は福井市役所８階第３委員会室にて開催するので、ご出席いただきたい。
玉木委員長	以上をもって会議を終了する。



平成 2 9 年 6 月 2 7 日

署名委員 佐藤 藤枝

署名委員 木村 敦子

会議録作成職員 吉田 浩一